


2025 ～ 2026 年度国際ロータリーのテーマ

U N I T E F O R G O O D

●会長 堤 勝也
●幹事 草村安宏

 No.1927 令和 08 年 01 月 21 日 第 23 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

※ URL <https://www.serc2720.org> ※ email serc@serc2720.org


よいことの
ために
手を取りあおう

■点鐘

■国歌斉唱「君が代」

■ロータリーソング

「四つのテスト」

(ソングリーダー 片岡正和)

■熊本東南ロータリークラブの歌 「未来」



■来訪者紹介

(会長 堤勝也)

オブザーバー 山下大輔 君



オブザーバー 中武博子 君



米山奨学生 魏芸婷さん



■1月米山奨学金の授与

(会長 堤勝也)

魏芸婷さん



■1月の誕生祝



■会長の時間

(会長 堤勝也)

皆さま、改めましてあけましておめでとうございます。

本日が新年最初の例会となります。

本年も、そして年度後半の残り6か月間、どうぞよろしくお願いいたします。

本日はクラブの皆さんが一堂に会する例会となり、私としても大変うれしく思っております。

なお、本日は後ほど「会長年頭の挨拶」を予定しておりますので、冒頭のご挨拶は簡単にさせていただきます。

本日はオブザーバーとしてお二人の方にご出席いただいております。

先ほどのお話では、ロータリークラブの例会に参加されるのは今回が初めてとのことでしたが、

新年最初の例会をこのような良いご縁からスタートできたことを、大変縁起の良いことだと感じております。

短い時間ではありますが、ぜひ東南ロータリークラブの雰囲気を感じていただき、

ロータリーの活動や魅力を身近に感じていただければ幸いです。本日はどうぞ例会の時間を楽しんでお過ごしください。

簡単ではございますが、以上をもちまして会長の時間とさせていただきます。

ありがとうございました。



■幹事報告

(幹事 草村 安宏)

■来信案内

1)

藤田千克由 ガバナー、三村彰吾 地区史編纂委員長より、地区史



IV編纂にあたって。(原稿提出の依頼、2月20日締切)

2)
藤田千克由 ガバナー、大森克磨 2026～28年審議会代表議員より、決議審議会の議案の募集について。(3月末日締切)

3)
八代南RCより、創立50周年記念式典の案内。
日 時：令和8年3月28日(土)
式典16：30～、祝宴18：00～
場 所：八代グランドホテル
登録料：会員12,000円

4)
慈愛園子供ホームより、会報「きっず」の送付。

■クラブより
1)

本日の例会終了後に、第7回定例理事会が開催されます。

■今後の地区行事

開催日	行事名	場所	会場	出席者
2026年 1月24日(土)	補助金管理セミナー	熊本県 熊本市	アスパル富合	新着

■「ロータリーの友1月号」紹介
(雑誌・会報担当委員 杉本整哉)

■ ① 福島ロータリークラブ 創立75周年記念「ワークウェア例会」(18ページ)

創立75周年を迎えた福島ロータリークラブでは、会員がそれぞれの仕事着(制服)で参加する「ワークウェア例会」を実施。

例会ではテーブルごとに分かれ、「あなたは何を大切にしていますか」「仕事の中で“四つのテスト”をどのように生かしていますか」という二つのテーマについて語り合いました。仕事とロータリーの理念を結びつける、非常に興味深い取り組みとして紹介されています。



② ポリオ根絶活動のエピソード紹介 (24ページ)
東京江戸川ロータリークラブの田中氏(地区ポリオプラス委員長)による寄稿。
インドでのポリオワクチン投与活動に参加し、極めて非衛生的な環境で生活する子どもたちの中にポリオ感染者が一人もいなかったことに強い感銘を受けた体験が語られています。先人ロータリアンの長年の活動成果を実感し、改めてポリオ根絶への決意を新たにしたいという内容です。

③ ポリオ関連イベント・フォトコンテスト (26ページ)
ポリオ根絶をテーマとしたイベントのフォトコンテスト受賞作品を掲載。
熊本・大分地区で行われたカラオケチャリティーイベントの様子も紹介されており、地域での継続的な取り組みが伝わる内容となっています。

④ 「寄り添いの経営」- 特例子会社代表の実践 (62ページ～)

特例子会社の代表による「寄り添いの経営」が特集されています。障がいのある社員に対し、左右で異なる靴を履くことを認めるなど、一人ひとりに合わせた柔軟な対応を実践。「会社の成長の源は社員であり、経営者は社員の人生を預かっている」という理念のもと、【経営計画書の公開】【社員全員参加の経営計画発表会】など、社員主体の経営を続けています。また、地域との共生を重視し、30年以上にわたり清掃活動や農作業支援を全社員で継続してきた姿勢も紹介されています。

⑤ 言葉の由来コラム「馬が合う」「拉致が開かない」(17ページ)
日常的に使われる言葉の由来を紹介するコラム。
「馬が合う」：馬と騎手が呼吸を合わせる感覚から生まれた表現
「拉致が開かない」：本来は柵(拉致)が開く・開かないことに由来など言葉の背景を知ること、改めて日本語の面白さを感じられる内容です。

⑥ 乗馬の意外な効果
乗馬は見た目以上に全身を使う有酸素運動であり、体幹や下半身の筋肉を多く使う健康的な運動であることが紹介されています。

⑦ ロータリーソングに関する投稿 (18ページ)
ロータリーソングの歌詞や背景に対する投稿を紹介。
1952年に日本のロータリーが2地区に分かれた際、会員の友情と団結を象徴する歌として歌われてきた歴史を踏まえつつ、現代的な視点からの意見も述べられています。

総評
1月号は、仕事・奉仕・地域・言葉・文化といった多様な視点からロータリーの価値を再確認できる内容となっており、非常に読み応えのある一冊です。

■委員会報告
(国際奉仕担当委員長 小畑成司)

◆ ラオス訪問事業の近況について
昨年度、水会長年度に実施したラオス訪問の際、現地で行われた「パーシー(バーシークワン)」の儀式で結んでいただいた紐は、現在も外さず身に着けています。実はこの紐は6本あり、そのうちの1本は、天皇皇后両陛下の長女・愛子さまが同じ高校をご訪問された際に結ばれたものと同じものです。私たちが訪問した高校と同じ学校であったことから、非常にご縁を感じております。現在もラオスでの支援事業は継続中で、現地からの請求書も届いており、実行に向けて引き続き取り組んでまいります。



◆ 2025年 地区大会について
本年度の地区大会は、5月22日(木)・23日(金)の2日間、大分県のホルトホール大分にて開催されます。宿泊については、現在「アートホテル大分」を仮押さえしており、基本的には22日の宿泊を想定しています。今後、正式に参加・宿泊希望を募る予定ですので、改めてご案内いたします。

◆ 国際大会(台湾)への参加について
いよいよ本年度の国際大会(台湾開催)が近づいてまいりました。出発日は6月13日を予定しており、詳細資料を配布しておりますが、まだ受け取られていない方はお声がけください。現在の参加予定者は、大分地区：約140名 熊本地区：約100名合計で約240名とな

っています。当初は500名規模を目標としていましたが、現実的には200名台での参加になる見込みです。

◆ 東南ロータリークラブからの参加予定

熊本東南ロータリークラブからは、アンケート段階で約20名の参加希望をいただいております。
本日、正式な申込書を配布しておりますので、参加申込書・パスポートの顔写真データを添えて、FAXにてご提出をお願いいたします。

◆ 旅行内容・費用について

行程は3日間コースで、費用は128,450円となっております。
他のツアーでは20～30万円台のものもある中で、比較的参加しやすい価格設定となっております。宿泊は「グレースリーホテル台北」を予定しており、ワシントンホテルグループ系列のホテルです。2泊または3泊の滞在となります。

◆ 台湾現地クラブとの連携について

台湾・板橋ロータリークラブからも連絡があり、現地での移動バスについては先方負担の方向で調整中です。
行動予定の詳細が決まり次第、先方と連携しながら進めてまいります。

◆ 申込締切について

申込書の提出は、**今月中（今月末まで）**を目途にお願いいたします。
ご不明な点がございましたら、国際奉仕委員会までお知らせください。

■ 出席報告

(出席・プログラム担当委員長 渡邊俊一郎)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率(%)
01月07日	37 (免1) 36	25 (ZOOM0)	6	31	86.11
01月21日	37 (免1) 36	28 (ZOOM3)	-	-	77.78

☆出席免除

01月07日・21日 島村徹男

★欠席者 5名

01月07日 平城大海 川崎直樹 前田昭博 潮谷愛一 山本浩之

■ スマイル

(親睦・スマイル担当委員 片岡貞志)



◎沼田敏雄 10,000円

新年明けましておめでとうございます。

昨年12月12日東京にて厚生労働大臣表彰を受けた折、天皇后陛下への拝謁を受けました。会員方々よりお祝いのメッセージをLINEにて発信いただきありがとうございました。感謝申し上げます。



◎堤勝也 5,000円

本年1回目の例会です。残り6ヶ月皆さまよろしくお願いいたします。



◎内田信行 5,000円

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

中武さん、山下さんの入会をお待ちしております。中武さんは、今日入会届を書いていただきます。山下さんは来週お願いします。いいクラブです。よろしくお願いいたします。



◎宮川義行 5,000円

進業塗料の中武さん、アソートの山下様のご来訪を歓迎します。

2026年、堀川バストガバナーの計報から始まりました。2年前に癌の宣告を受けて、治療に専念するように言われていたのにロータリー活動を優先させて命を縮めてきたと、作守さんから教えてもらいました。

昨年、アクト行事に積極的に参加、パワー溢れる発言をされていました。作守さんが側にいることが多かったのですが、事情をご存じだったんだと思います。

城山は僕の田舎で、堀川さんとは従兄弟たちが同級生で、親戚の自宅改修などでは堀川さんの建材を注文してきました。僕には、アクト活動やロータリーについての相談相手でした。1月7日の新春合同例会、僕には最後の晩餐に映りました。ここに集まった300人の方も、来年全員いるとは限らない。お会いするのは今日が最後かもしれない。それは自分かもしれない。明るく挨拶してくれた人が、重い病気や深い悩みの中にいるかもしれない。そうゆうことを忘れずに、今年も1年、ロータリー活動をしながらかんたんに生きていこうと思いました。



◎松尾浩 5,000円

誕生祝いありがとうございました。



◎草村安宏 3,000円

結婚記念日ありがとうございました。今月で40周年を迎えました。今のところ争いもなくバツはつかなそうです。50周年目指してがんばります。



◎福井学 3,000 円

中武博子さん、山下大輔さん、例会見学有難うございます！ご入会お待ちしております。よろしくお願いします。



◎小野川善久 2,000 円

家内の誕生祝いありがとうございます。年金暮らしの私ですので、誕生日プレゼントは買えないので、これで「私からのプレゼントだよ」と言って家内に渡します。



◎片岡貞志 2,000 円

本年もよろしくお願いいたします。山下様、中武様のご来訪を心から歓迎いたします、のスマイルです。



■ 会長念頭挨拶 (会長 堤勝也)

「走りながら、考え、つながる一年に」

改めまして、皆さまこんにちは。
会長として年頭のご挨拶を申し上げます。



◆ まずは感謝から

昨年7月から半年間、会長職を務めさせていただきました。
正直に申し上げますと、何をどうすればよいのか分からないまま走り出した半年でしたが、理事・役員、そして会員の皆さまの支えがあって、ここまで無事に進んでくることができました。
心より御礼申し上げます。残る半年も、引き続きご協力をお願いいたします。

◆ 「出席」から始まった気づき

入会15年目にして、これまで例会出席が十分とは言えなかった私ですが、この2年間で、これまでの数年分に匹敵する出席を重ねてきました。
「こんな自分が会長でよいのだろうか」と自問しながらの半年でしたが、だからこそ、あらためてロータリーの温かさや奥深さを実感する時間でもありました。

◆ 国際奉仕とつながりの実感

7月には2年ぶりにラオスを訪問し、現地の学校や地域を巡る機会を得ました。
同じ場所を先輩方が歩み、積み重ねてこられた活動の延長線上に、今の私たちがいる——その事実を、現地で強く感じました。
現在進行中の事業についても、形あるものとして皆さまにご報告できるよう努めてまいります。

◆ 地域事業の継承と次世代へ

夏には、地域で長く続いてきた事業が復活し、子どもたちや地域の皆さんとともに時間を共有することができました。
初めて会長として挨拶に立ち、長年続く事業の「意味」と「重み」をあら

ためて感じました。

これからは、若い世代が参加し、技術や想いを引き継いでいくことが何より重要だと感じています。

◆ 台湾自転車挑戦の思い出

10月には台湾での自転車事業に参加しました。
1日100kmという無謀とも言える挑戦の中、初日には思わぬ怪我もありましたが、それも今では良い思い出です。
未完に終わった分は、必ずリベンジしたい——そんな目標も胸に刻んでいます。

◆ 親睦とクラブの力

親睦行事では、担当の皆さんの工夫と尽力により、非常にクラブらしい、温かく楽しい時間を過ごすことができました。
会員としても、会長としても、心から楽しめた一年だったと感じています。
これからも、次を担う世代が積極的に参加できるクラブでありたいと思います。

◆ 残り半年へ向けて

残る半年には、和歌山、台湾といった大きな行事が控えています。
祝辞や挨拶の原稿も、先輩方に助言をいただきながら、恥ずかしくないものに仕上げていく所存です。
「楽しく、そして少しだけ激しく」——
熊本東南ロータリークラブの魅力を、最後まで大切にしていきたいと思います。

◆ 今この時間を大切に

日々の例会、昼のひととき、何気ない会話——
それらは決して当たり前ではありません。
一回一回を大切にしながら、皆さんとともに、残りの6か月を歩んでいきたいと思います。

最後になりますが、どうか皆さま、健康には十分ご注意ください。
楽しく、そして気持ちよく一年を締めくくれるよう、引き続きのお力添えをお願い申し上げます。

本日はありがとうございました。

■ 台湾国際大会について (国際奉仕担当委員長 小畑成司)

◆ 地区ナイトとは

国際大会参加者を対象に、地区単位で行われる公式交流会。
自己紹介や懇親を通じ、参加者同士のつながりを深める機会。

◆ 位置づけ・雰囲気

ガバナー主宰の恒例行事で、国際大会参加者同士が「仲間」として交流できる場。参加は任意だが、参加すると大会をより楽しめるとのこと。

◆ 日程・費用

- ・大会初日（13日）開催予定
- ・参加費：約20,000円（飲み物代含む）

◆ 国際大会（開会式）

- ・2日目（日）に本会議を開催
- ・参加時間帯（午前／午後）は事前に個別通知（QRコード）

◆ 参加のすすめ

パストガバナー等も参加予定。

通常の懇親会とは異なる、貴重な交流の場として参加推奨。



■ 点鐘

（編集 松尾 浩）